

ミサイル発射に伴う Jアラート発令時の対応

【登校前に警報を聞いたとき】

- 「屋内避難の呼びかけ」があった場合は登校を見合わせ、続報を待つ。テレビ等で落下場所などについて情報が入り、安全が確保されてから登校する。
- 臨時休校、始業時間の繰り下げ等の措置がある場合は、電子メール連絡網および学級連絡網で連絡します。

【登校・下校中に警報を聞いたとき】

- 近くのできるだけ頑丈な建物や地下街などに避難するなど、危険を回避し自らの安全を確保するための行動をとる。
- 近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。
- できるだけ窓から離れ、できれば窓がない部屋へ移動する。
- 公共交通機関乗車中は、乗務員の指示に基づいた行動をとる。

【学校で警報を聞いたとき】

- 教職員は放送、口頭で Jアラート受信内容に基づく生徒への指示をする。
- すべての活動を中止し、ドアや窓をすべて閉めて、ドア、壁、窓ガラスから離れて座り、安全の確保を図る。
- グラウンドにいる場合は、速やかに校舎内に避難し、安全の確保を図る。
- 校舎内に戻る余裕がないときは頭を守って地面に伏せる。

【避難行動等の解除】

- 政府による公式発表などを踏まえて、生徒の安全確保に係る対応を解除し、必要に応じて本校ホームページでその旨を告知するとともに、各家庭に連絡を行う。
- 緊急一斉下校が必要と判断した時は、下校時の安全を教職員が確認し、家庭へ連絡し生徒を引き取りに来てもらう。